

## 第34回宮城県スポーツ少年団剣道錬成交流大会開催要項

- 1 趣 旨 宮城県内の剣道スポーツ少年団が一堂に会し、日頃練磨した技を競い、交流活動を通じて友情を育み、スポーツ少年団活動の資質の向上を図ることを目的とする。
- 2 主 催 (公財)宮城県スポーツ協会 宮城県スポーツ少年団
- 3 主 管 宮城県剣道スポーツ少年団連絡協議会
- 4 後 援 (一財)宮城県剣道連盟 宮城県教育委員会
- 5 協 賛 J Aグループ宮城・株式会社パールライス宮城
- 6 大会期日 令和5年9月18日(月祝)  
8:00 開場・受付  
8:30 審判監督会議  
9:00 開会式
- 7 大会会場 岩沼市総合体育館 ビッグアリーナ  
「岩沼市里の杜一丁目1番1号 ☎ 0223-24-4831」
- 8 参加資格 宮城県スポーツ少年団に登録されている団体・選手とする。
- 9 申込種目 (1)小学生団体の部 (2)中学生男子団体の部 (3)中学生女子団体の部
- 10 チーム構成 (1)小学生団体  
1チームの構成は、小学生5名(指導者の参加は休止)とする。  
(学年・性別は問わない)不足時に空ける位置は、1名の時は次鋒2名の時は次鋒と副将とする。  
(2)中学生団体  
①男子の部 1チームの構成は、5名とする。不足時に空ける位置は、1名の時は次鋒、2名の時は次鋒と副将とする。  
(女子1名入れての混合チーム可。ポジションは問わない。3名での出場可)  
②女子の部 1チームの構成は、3名とする。  
(先鋒と大将2名での出場可)  
(3)小学生の部・中学生男・女の部 他団体との混合チームについて  
①スポーツ少年団登録者に限る。  
②名札は申込団体名で統一してください。  
③選手・親の会ともに了承のうえ、申込ください。  
(4)1団体より、各種目 2チームまでとする。
- 11 試合方法 (1)試合は全日本剣道連盟、剣道試合・審判規則、同細則による。  
併せて「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン(新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判の方法)」に準ずる。(別紙のとおり)  
(2)小・中学生ともトーナメント方式で行う。  
(3)試合時間、小学生2分、中学生3分とする。  
(4)勝負の決しない場合は引分とする。但し、団体の勝者数、取得本数が同数の場合は、代表戦を一本勝負で行う。

- (5) 組み合わせについては事務局に一任されたい。
- 12 表 彰 (1) 優勝チームにはカップ・賞状並びに副賞を贈る。  
(2) 準優勝、第3位まで賞状並びに副賞を贈る。
- 13 申込期限 **令和5年8月4日(金)まで 期日厳守**  
\*プログラム作成上、期日後の申込は受け付けない。  
\*選手決定次第、早急に送付をお願いします。
- 14 申込先 〒989-2423 宮城県岩沼市押分字西土手65番1 (株)県南開発内  
宮城県剣道スポーツ少年団連絡協議会 事務局 田村和也宛  
TEL 0223-24-0394 FAX 0223-29-2456
- 15 参加料 小学生・中学生男子1チーム 5,000円  
中学生女子1チーム 3,000円  
\*申込書同封のうえ、現金書留で送付するか、下記口座へ振込みにて納入  
ください。  
【振込先】 七十七銀行 県庁支店 (店コード 206)  
普通口座 **5008431**  
名 義 宮城県剣道スポーツ少年団協議会  
会計 丹野 伸也  
(振込みの際は、団体名の記入を忘れずをお願い致します)
- 16 協力関係 (1) 6試合場で実施(各試合場 記録掲示係5名)  
午前7時30分集合・昼食支給(別途連絡)
- 17 その他 (1) 選手は「団体名・姓」を記した名札、スポーツ少年団団員  
章を付けること。(厳守)  
(2) 紅白の「目印」は持参のこと。  
(3) 開会式の時は少年団旗を持って整列のこと。  
(4) 登録選手が不慮の事故・病気等により試合に出場できない時は、  
交代を認める。選手の交代は試合場の審判主任に申し出ること。  
(5) 審判監督会議は、当日会場にて行う。  
(6) 審判員を委嘱された者は、監督を兼任することができない。  
(7) 競技中における負傷については、応急措置を施すが、これ以  
外の責任は負わない。  
(8) オーダー表は、受付後、それぞれの試合場に提出すること。  
(9) 役員、審判、係員、監督以外の試合場への立ち入りを禁止する。  
監督は原則として、審判員に準ずる服装とする。  
(10) 竹刀の取り扱いに注意し、場内に置く場合は、壁に立てかけるか壁に平行に  
置くこと。通行の妨げにならないように注意する。  
(11) 観覧席は座席を指定するので、会場内の掲示を確認のうえ着席してください。  
(12) 試合を棄権する場合は、ご一報くださるようお願い致します。  
(13) 発熱等の体調不良者は入場をご遠慮下さい。

①小学生及び中学生男子団体オーダー表

		13 cm× 6 列				
		(中男)or				
27cm	(小学) 団 体 名	先 鋒	次 鋒	中 堅	副 将	大 将

②中学生女子団体オーダー表

		13 cm× 6 列				
		(中女)				
27cm	団 体 名	先 鋒		中 堅		大 将

(注) 1団体より2チームを出場する場合は、A、Bも記入する事

### 会場使用上の注意

当日は一般の来館者がありますので、以下の点に注意し、大会に参加してください。

1. 使用した場所の後片付けは、各団体で、責任を持って片付けてください。
2. ごみは、持ち帰り厳守をお願いします。
3. 通路等、下足場所と、上履き場所をしっかりと守ってください。
4. 通路・屋外にシートを敷いての使用は禁止します。
5. サブアリーナの使用は、大会本部の指示に従うこと。

剣道を修練する者・剣道に携わる者として、恥じないような行動をお願いいたします。



私たち宮城県スポーツ少年団は  
 #no スポハラ活動に賛同します

公益財団法人日本スポーツ協会  
 「No! スポハラ」活動に関する特設サイト  
<https://www.japan-sports.or.jp/spohara/>



# 新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法

剣道中央講習会（令和5年4月1日）

## 【趣旨】

1. 主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドラインの遵守（感染予防）。
2. 不当な「つば（鏢）競り合い」および意図的な「時間空費」や「防御姿勢による接近する行為」の防止。
  - ・これまでの試合は試合時間の約半分以上が、「つば（鏢）競り合い」に費やされていると言われている。これを改めて、構え合って攻め合う試合展開へ移行する。
  - ・剣道の試合にとって「勝負」の要素は大事であるが、姑息な勝負の仕方を是正し、反則ギリギリの勝負ではなく真っ向から勝負をする態度を養う。
  - ・「つば（鏢）競り合い」については試合者の態度や心の問題が大きく影響し、規則だけで裁くのは困難である。試合者と審判員が共通に理解し、一体となって、良い試合の場を醸成する。

## 【審判員と試合者が共通に理解する主な事項】

1. 意図的な時間空費や防御姿勢（勝負の回避）による相手に接近するような行為は、規則第1条に則り反則を適用する。
2. 「つば（鏢）競り合い」あるいは相手と接近した場合は、試合者は積極的に技を出すか、積極的に解消するように努力しなければならない。試合者は、審判員の「分かれ」や「止め」の宣告を待つのではなく試合者双方で分かれる努力をする。
3. 「つば（鏢）競り合い」解消に至る時間は「一呼吸（目安としておよそ3秒）」とする。
4. 相互に分かれようとしている途中で技を出さない。この場合は技を出しても有効打突とはしない。分かれようと思わせて打突する行為は反則を適用する場合がある。また、分かれる途中で相手の竹刀を「叩いたり」「巻いたり」「押さえついたり」「逆交差」をしない。（審判員は状況や原因を踏まえた上で合議により判断する）
5. 試合者は、分かれる場合は剣先が完全に触れない位置まで互いに分かれる。
6. 分かれる場合は剣先を開いたり、下げて分かれぬ。
7. 「つば（鏢）競り合い」を解消する場合は双方がバラバラに下がらない。また、双方が徐々に下がるのではなく、正しい「つば（鏢）競り合い」から鏢と鏢で競り合う（押し合う）力を利用して一気に下がる。
8. マスクの着用について
  - 選手：面マスクまたはシールドを着用する。
  - 審判員：マスクは着用しない。ただし控え席でのマスク着用は個人の判断とする。

以上

※選手が理解したうえで、試合が出来るようご指導をお願いします。